

2024-25年度 黒田会長テーマ -時を楽しむ ロータリーを楽しむ-

第3178回例会 令和7年5月13日(火) 天気:晴 No. 31



会長 / 黒田 正志 幹事 / 小笠原正秀

クラブ会報委員 外山晃久 / 永江義澄 / 羽佐田芳和

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:<https://www.nishio-rotary.org>

2024-2025 年度

RI テーマ



【本日のプログラム】

司 会 萩原竜治例会運営委員長 齊 唱 「君が代」「四つのテスト」
 プログラム クラブフォーラム /
 10分間スピーチ 高井英和君(プリ・テック株 代表取締役社長)
 食 事 日本料理 魚寅



【会長挨拶】



上半期が終わろうとしておりますが、トランプさんの相互関税に振り回された経済環境でした。この問題については当分続くと思います。4月22日、次年度のための地区協議会が終わり、4月28日、西尾ロータリークラブのクラブ協議会が開催されました。来月で私の年度が終わり、7月から加藤年度が始まろうとしています。

今年のゴールデンウィークの動向ですが、鉄道、空の便の利用客は前年対比5%から10%、お客様が増えたようです。今年は万博が開催されており、関西方面が大変好調でした。その反面、インバウンドの影響が観光事業にも出ており、京都、奈良などの観光地を避けようといった風潮が見受けられます。さらに物価高と宿泊料金の高騰により、飲食物を持参、お土産を控えるという傾向が強まっています。特に若い人たちは、車中泊、キャンプ泊が人気を呈しており、費用の節約に繋がっていると思います。私のゴールデンウィークは、古くからの友人に声をかけ佐久島を散策し、海の幸をたっぷり頂いてきました。

旬の新玉ねぎを使った自慢のレシピをご紹介します。新玉ねぎを半分に切り、ラップをしてレンジで4分間チンをします。柔らかくなったら、フライパンにオリーブオイルをひいて、軽く焦げ目がつく程度に炒めます。この時に、旬のスナップエンドウも一緒に油で炒めて、粗塩と胡椒を振って完成です。キムチを添えるととても美味しく、ビールのつまみに持ってこい。その玉ねぎですが、血液をさらさらにする、アリシンという成分がたくさん含まれています。アリシンには血糖値を下げる効果もありますので、循環器病が心配の方は旬のたまねぎを美味しく食べられると健康に良いと思います。

【委員会報告】

〈出席委員会〉 岩瀬 正広委員長

本日の出席数 53名 欠席数 15名 出席率 77.94%

〈スマイルボックス委員会〉 山尾ひろみ委員長

黒田正志君 高井さん、本日の10分間スピーチよろしくお祈りします。

小笠原正秀君 本日の10分間スピーチ、お受け頂き、ありがとうございます。とても楽しみです。

伊藤富義君 待望のゴールデンウィークに妻と今年も、新潟県の月岡温泉「華鳳」に、車を7時間走らせ濃厚な硫黄泉につかってきました。昨年は佐渡ヶ島にも渡りましたが、6泊7日も新潟の温泉めぐりに、観光をしないので妻はブーイング。遠距離なので、いつ迄行けるのか自分自身疑問です。

田中正規君 お花を有難うございます。

岡田雅彦君 結婚記念日のお花ありがとうございました。

神谷 明君 結婚記念日の花、偶然記念日に届きました。ありがとうございました。

天野 卓君 先週末は95年度日本JCの理事懇親会で、全国より50名程度東京の築地新喜楽に集まり楽しい時間を過ごしました。新橋の芸者さんたちにより来週の「東をどり」で全国の芸者さんが集まるので新橋演舞場へお出かけ下さいと、ご案内がありました。

小澤育史君 今月で73になります。月末に一人で北海道にドライブに行きます。これで1周！！あと何年生かれますかねー。

三浦真澄君 高井さんの卓話楽しみです。

石川哲朗君 期待しかありません。高井君よろしく卓話をお願いします。

山崎克弥君 高井君10分スピーチ楽しみにしています。3回は笑わせて下さい！

萩原竜治君 本日は高井さん10分間スピーチ楽しみにしております。10分とは言わず、たっぷりとお話し下さい。

岩瀬正広君 高井様、期待ばかりです。

浅岡直幸君 高井さんいつも大変お世話になります。卓話頑張って下さい。

山尾ひろみ君 高井さん10分間スピーチ楽しみです。笑わせて下さい。

高井英和君 本日10分間スピーチで皆さんに愚痴を聞いてもらいます。宜しくお願いします。

辻村敏晃君 本日45歳の誕生日を迎えました。また1年元気で頑張りますので宜しくお願いします。

◆会員誕生日5月◆



坂田 吉郎君(8日)
辻村 敏晃君(13日)
三浦 康彦君(22日)
小澤 育史君(23日)

加藤 浩君(8日)
石川 哲朗君(20日)
大河内芳信君(22日)

永江 義澄君(11日)
萩原 竜治君(21日)
吉崎 和浩君(22日)

LINE 公式アカウント
新設のご案内



QRコードから
LINE 公式アカウントの
友達登録をお願いいたします。

【10分間スピーチ】

高井英和君(プリ・テック株 代表取締役社長)



プリ・テックは紙にインキを付けて製品を作る、普通の印刷会社です。商業印刷といい、情報を伝えることがメインの印刷会社でした。20年ほど前はチラシもたくさんあり、大変儲かっていましたが、ペーパーレスということでどんどん印刷物が減ってきています。そのため私の会社は、20年ほど前から情報を発信する方のサポート業を行ったり、価値創造企業、何でも屋というような形で、ノンペーパー時代でも生き残れる印刷会社になっています。ですが、自分たちのメインの商品がなくなり、そこから何とか切り抜けているという状況でAIという脅威が現れました。プリ・テックはいち早くAIに投資をして、色んなAIのソフトを活用しています。画像・動画生成、コピーライティング、アイデア出しもAIを利用しています。社内業務では、企画書・議事録作成、社内校正にも利用しています。これまでの事例として、3つのAI ツールを使って、メインビジュアルを作成したり、手間だった会議の議事録を時短したり、コピーからイメージまで広告バナーを簡単にAIで作成しています。

AIは「怖いもの」ではなく、「仕事の良きパートナー」です。AIを使う人間の発想と判断力がこれからのカギになります。

プリ・テックのこれからの取り組みはAIにやらせることです。経営者ではないAIでも、プリ・テックの内容を把握して、今後のビジョンを作りだしてくれると思います。あまりにも時代の流れが速いものですから、生き残るのに精一杯というのがプリ・テックの現状です。